

広報 Public Information OBIHIRO おびひろ

4月号

令和4年
(2022年)
No.1175
April

発行: 帯広市
編集: 政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

掲載情報は3月11日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。

5～11歳の小児への ワクチン接種を 実施しています



問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

小児への新型コロナワクチン接種が 始まっています

帯広市では、国の方針に基づき、5～11歳の小児についても希望者に対し、無料で新型コロナワクチンを接種できるよう、北海道や医療機関と連携しながら体制を整えています。

- * ワクチンの種類は、ファイザー社の小児用ワクチンです。
- * 3週間の間隔で、2回の接種を行います。
- * 2月に実施したアンケートを踏まえ、接種券を順次送付しています。

- * 5～11歳の小児に対する接種については、「接種を受けるよう努めなければならない」という予防接種法上の努力義務は規定されていません。
- * ワクチンの効果や副反応について、正しい情報を基に十分理解し、各家庭でお子さんと一緒に、接種の判断をしてください。
- * ワクチン接種に不安や不明点がある場合は、かかりつけ医や健康推進課などへ相談してください。
- * 接種の有無による差別はやめましょう。

予約方法や問い合わせ先

予約する場合は…

- インターネット予約 (24時間)

HP <https://obihirovaccine.com>



- 新型コロナワクチンコールセンター

☎ 0570・015・586 (平日8時45分～17時30分)

※帯広協会病院については、直接予約 (☎20・1065)

接種後に発熱などの症状がある場合は…

- 熱などの副反応が出た場合、接種した医療機関、またはかかりつけ医にご相談ください。

- 北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター

☎ 0120・501・507 (毎日24時間)

- 北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター

☎ 0120・306・154 (9時～17時30分 土・日曜日・祝日含む)

小児用ワクチンの接種場所

小児用ワクチンの接種は、小児科のある医療機関で行います。

①	みなみ町こどもクリニック	西18南31
②	サンタさんこどもクリニック	西18南4
③	慶愛病院	東3南9
④	帯広協会病院	東5南9
⑤	帯広厚生病院 (4月以降実施)	西14南10



市ホームページ
ID.1011106

小児用ワクチンについて先生に聞きました

Q: どのような効果がありますか?

A: 今回使用されるファイザー製の小児用製剤ですが、海外では、5～11歳の小児に対する同ワクチンの発症予防効果は90パーセント以上と報告されています。現在流行している、オミクロン株での成績はまだ分かりませんが、少なくとも重症化の予防効果は高いと考えられます。



みなみ町
こどもクリニック
住谷晋院長

Q: どんな副反応がありますか?

A: 成人の副反応と同じように、接種部位の痛み・腫れ、発熱などがあります。やはり、2回目の方が、発熱の割合は増えるようですが、5～11歳の小児では16～25歳の人と比べて、一般的に接種後の副反応の出現頻度は低かったと報告されています。

◎先生から一言

帯広市でも新型コロナウイルスが流行し、学校・幼稚園・保育園などで学級閉鎖・休園が相次ぐなど、親御さんを含め、さまざまな影響を受けています。ワクチン接種については重要な感染症対策の一つです。4歳以下のお子さんや何らかの理由でワクチンを接種できない方、感染するとリスクが高いと言われている基礎疾患のある方や高齢の方、妊婦さんなどを守るためにも、皆さんには、今できることをしていただき、早くコロナ禍以前の生活に戻ってほしいと願っています。

小児用ワクチンの情報は、以下のサイトでも調べることができます



厚生労働省



公益社団法人
日本小児科医会



公益社団法人
日本小児科学会